

セミナー/パターン	セミナー時間	受講コース/想定している受講者層	パターン1 統計基礎コース (1セミナー)	パターン2 QC試験室コース (4セミナー)	パターン3 品質保証業務コース (3セミナー)	パターン4 製剤開発、工程設計 コース (3セミナー)	パターン5 統計的品質管理を極める コース (全6セミナー)
			統計の基礎を学びたい方	QC試験室の実務者、リーダー、管理職	品質保証業務の実務者、リーダー、管理職	製剤開発、工程設計の実務者、リーダー、管理職	組織内でデータサイエンスの指導的立場を目指す方
【Aセミナー】 データサイエンスの基礎 社内の導入研修・中堅社員のブラッシュアップにも 共通基礎	3.5	ヒストグラム 標準偏差と標準誤差 正規分布表、t分布表の使い方 平均値の信頼区間 平均値の差の検定 相関係数と回帰分析 二値データ（離散データ）の取り扱い 不良率の標準偏差と信頼区間	●	●	●	●	●
【Bセミナー】 分析法バリデーションへの応用 応用	3.5	標準偏差の信頼区間 分散分析概論 併行精度の評価方法 室内再現精度の評価方法 真度の評価方法 直線性の評価方法 直線性に頭打ちが見られた場合の対処		●			●
【Cセミナー】 安定性試験の評価と有効期間の設定 応用	3.5	問題点の共有（安定性試験あるある） 一元配置分散分析を活用した結果の記述方法 測定誤差を深掘りする 揭示変化グラフが凸凹になる原因と対策 回帰分析を応用した経時変化のモデル化 潜在リスクを考慮した規格値の設定		●			●
【Dセミナー】 サンプリング試験（ロットの合否判定方法）への応用 応用	3.5	問題提起（承認規格とは何に対する規格？） 合否判定性能を見える化できるOC曲線 AQL及びLQを用いた抜き取り検査 サンプル不良率からロット不良率を判定 サンプル平均値からロット不良率を判定 サンプル平均値からロット平均値を判定 溶出試験判定法2の弱点をカバーする サンプリング検査に関する品質保証哲学		●	●		●
【Eセミナー】 プロセスバリデーションと年次照査(APR)への応用 応用	3.5	工程能力指数によるリスク評価 Xbar-R管理図によるトレンド評価の基本 Xbar-R管理図の運用上の問題点と解決策 製品品質ばらつき構造 枝分かれ分散分析の詳細解説 バリデーション結果と品質保証ストラテジー トレンド分析各論 定量・類縁物質・製剤均一性・溶出性・逸脱			●	●	●
【Fセミナー】 Quality by Designのための実験計画法 応用	4.0	一元配置分散分析の徹底解説 二元配置分散分析の徹底解説 直交配列表（実験効率の向上） 似て非なる交互作用と交絡 直交配列表（実験効率の向上） 繰り返しのある回帰分析 重回帰分析 さくら（開花）錠モック解説				●	●